# 平成30年度　学校経営計画構想図

**経営の柱**　**教員の創意工夫を生かす学校運営**

◎現状から一歩進める取組　　◎ 笑顔で始まり笑顔で終わる授業・１日
◎学年組織を初めとする各組織内での協力

## 教育課題

○学び合い，伝えあう力
○自ら考え，解決を導く力
○自分を大切にし，他人をも大切にすることのできる力
○規範意識をもって生活する力

## 教育目標：よく考える子　思いやりがある子　元気な子

## 経営課題

○教員個々の授業力向上
○児童相互の関わり合いの場の充実
○交流の場がある授業の工夫
○保護者・地域との連携

## 目標具現化のための手立て

**国語科授業研究のまとめ**
『国語力向上に向け　自ら考え　共に解決することで
読みを深める指導法の研究
～物語の読みを通して～』
○国語科指導法の九小スタンダード作成
○定着と見通しを重視した年間計画
○交流を生かした，考える・深める授業展開

**国語ステップアップ学習**
望まれる児童像『自分の言葉で考え，
思いや意見を正しく伝えあうことのできる児童』

国語科の基礎・基本の定着に向けて
○学力学習調査結果を活用した授業改善推進プラン
○校内研究の推進による年間計画の見直しと充実
○国語ベーシックドリルを活用した，日常の取組

関わり合いの生活
○道徳教育の充実
・思いやりをもつ関わり
○学級活動の充実
・話し合い活動の充実
○関わり合う取組
・学級を基盤にした取組
・学校行事の充実

体力向上
○体力づくりの場の設定
・体育的諸行事の充実
○体育授業の充実
・校内研修の設定と充実
・研修会への参加
○体力作りの日常化
・休憩時等の取組

## 教育課程の基本方針

○国語科を軸に，確かな学力の育成
○道徳教育の充実と人権感覚の育成
○生活の基盤となる体力・健康教育の充実

## 組織運営

**○目標達成に向けた分掌組織の効率化・機能化**
・組織改変に向けた精選・見直し
・主幹・主任教諭を中核とした運営

**○校内研究の充実**
・授業を中心とした研究推進
・交流の時間の活用と応用

**○関わり合う活動の充実**
・学級・学年活動の計画的取組
・学校行事への取組の工夫

**○学年・学級経営の充実**
・学年・学級経営の工夫と充実
・児童理解に基づく人権教育の重視
・共通理解と協働
・課題解決に向けた組織的取り組み
・算数科における習熟度別指導の充実

**○特別支援教育の充実**
・特別支援教室との連携の強化
・コーディネータを中核とした，校内委員会等の組織的対応の充実
・ＳＣとの連携による相談体制
・教育相談活動の組織的運営と充実
・個別の支援・指導計画の作成
・特別支援教育の理解

## 教育環境

○目標達成に向けた掲示物等の精選・工夫と活用
・鉛筆の持ち方
・学年・学級目標の設定
・取組の成果を実感できる掲示

○体験による人権意識の向上
・学年活動の計画的取組
・交流基盤である学級活動の工夫と充実
・特別支援教育の改善・充実
・ポスター掲示等の有効活用

○読書量を増やし，豊かな心を育成するための，読書指導
・本の紹介，感想・紹介文の掲示・放送・朝会での発表等
・図書室利用の実態把握と啓発
・学校司書，図書ボランティア及び児童図書委員会等との連携と充実

○小中連携の推進
・教科等指導上の連携の強化
・児童・生徒の直接交流

○授業スタンダードの確立
・課題把握→個の考え→少人数交流→全体交流→個の考えの深まり
・全ての教科における交流活動の充実